

県教委ニュース イベント情報

さわやかちば県民プラザ
県立図書館
青少年自然の家

さわやかちば県民プラザ・県立図書館・県立青少年施設では、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、急きょ利用時間、イベント内容などの変更をすることがあります。お出掛けの際は、各施設のホームページなどでご確認ください。

「ちばりすネット」で、みんなの学びを応援します！

さわやかちば県民プラザでは、県内の講座イベント情報などの生涯学習に関する情報をインターネットを通じて提供する「ちばりすネット」を運用しています。

以下の講座やイベント以外にも、たくさんの情報が詰まっています。地域や日時、内容などで**絞り込んで検索**することもできますので、ぜひご活用ください。右記QRコードからアクセスできます。



▼県立中央図書館

NO.1

[〒260-8660 千葉市中央区市場町 11-1] 電話 043-222-0116 <https://www.library.pref.chiba.lg.jp/>

◆おはなし会

絵本を読んだり、おはなし（ストーリーテリング）をしたりします。
保護者の方から離れて、一人でおはなしがきける5歳から小学生のお子さんが参加できます。

日 時：毎週土曜日 午後2時～午後2時30分

場 所：県立中央図書館 児童資料室

参加費：無料

対 象：5歳くらいから小学生まで

定 員：3人程度（人数を超えた場合は時間をずらして実施します）

ホームページのURL：

https://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/central/post_396.html

◆親子で楽しむえほんの会

3、4歳のお子さんと保護者の方が参加できる会です。
親子で絵本や言葉に親しんでみませんか。

日 時：毎月第2金曜日午後3時～午後3時30分

※この時間帯以外でも、児童資料室開室時間中に親子さん等から希望があれば、可能な限りいつでも「えほんの会」を行います。どうぞお気軽にご来館ください。

場 所：県立中央図書館 児童資料室

参加費：無料

対 象：3、4歳の子供と保護者の方

定 員：親子3組（人数を超えた場合は時間をずらして実施します）

ホームページのURL：

https://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/central/post_396.html

▼県立水郷小見川青少年自然の家

NO.2

[〒289-0313 香取市小見川 5249-1] 電話 0478-82-1343 <http://suigou-omigawa.com/>

◆やさしいカヌー基礎編⑦

カヌーの基礎を施設内のミニハーバーで学びます。

日 時：令和4年3月21日（月・祝）午後1時15分～午後3時

場 所：県立水郷小見川青少年自然の家

参加費：300円

対 象：3歳以上

定 員：40人（申込先着順）

申 込：令和4年2月22日（火）午後1時から電話により申し込み

締 切：令和4年3月13日（日） ※定員になり次第締切

申し込み・問い合わせ先：県立水郷小見川青少年自然の家

◆スターウォッチング③

望遠鏡を使って、月と季節の星々の観察をします。

日 時：令和4年3月12日（土）午後4時～午後8時

場 所：県立水郷小見川青少年自然の家

参加費：高校生以上600円、小中学生400円、未就学児200円、2歳以下無料

対 象：どなたでも参加できます。

定 員：80人（申込先着順）

申 込：開館日午前9時から電話により申し込み受付中

締切：令和4年3月5日（土） ※定員になり次第締切

申し込み・問い合わせ先：県立水郷小見川青少年自然の家

◆プラネタリウム一般公開⑩

南の国の星座について解説します。

日時：令和4年3月21日（月・祝）午前10時～午前11時

場所：県立水郷小見川青少年自然の家

参加費：無料

対象：どなたでも参加できます

定員：60人（申込先着順）

申込：令和4年2月22日（火）午前9時から電話により申し込み

締切：令和4年3月13日（日） ※定員になり次第締切

申し込み・問い合わせ先：県立水郷小見川青少年自然の家

▼県立鴨川青少年自然の家

NO.3

[〒299-2862 鴨川市太海 122-1] 電話 04-7093-1666 <http://www.echiba-sports.org/kamo/wp/>

◆里山サイクリングを体験しよう！

普段あまり利用しない e バイク（自転車）に乗って、鴨川の里山を散走する楽しさを体感。風を感じながら景色を楽しみ、鴨川を再発見。

日時：令和4年3月6日（日）午前9時～午後0時30分

場所：鴨川市総合運動施設文化体育館出発～鴨川市内散走 ※出発地現地集合・解散

参加費：2,300円（飲食代、eバイクレンタル代、保険代）

対象：中学生以上どなたでも

定員：10人（申込先着順）

申込：開館日午前9時から電話により申し込み受付中

締切：令和4年2月24日（木）ただし、定員になり次第締切

申し込み・問い合わせ先：県立鴨川青少年自然の家

◆カヤック大冒険～みずうみ編～

陽春の亀山湖の桜を愛でながら、カヤックツーリング。広大な湖に覆いかぶさる 木々と水面に突き出た立ち木をカヤックを上手にコントロールしながら、探検する楽しさを体験します。

日時：令和4年3月21日（月・祝）午前10時30分～午後3時

場所：君津亀山湖（鴨川青少年自然の家集合）

参加費：600円（カヤック代、保険料）

対象：小学生以上の親子

定 員：20人（申込先着順）

申 込：令和4年2月21日（月）午前9時から電話により申し込み

締 切：令和4年3月11日（金）ただし、定員になり次第締切

申し込み・問い合わせ先：県立鴨川青少年自然の家

▼県立君津亀山青少年自然の家

NO.4

[〒292-0526 君津市笹字片倉 1661-1] 電話 0439-39-2628 <http://www.kimikame.net/>

◆ファミリー野遊び教室⑨～ピクニックウォーキング～

房総の早春は色とりどり♪春の恵みを感じながらピクニック感覚でウォーキング。
自然観察も行います。

日 時：令和4年3月20日（日）午前9時～午後0時30時

場 所：県立君津亀山青少年自然の家

参加費：1,500円/人（保険料、消耗品費、教材費他）

対 象：小学生以上の子どもとその保護者

定 員：20人（申込先着順）

申 込：2月19日（土）午前9時から電話により申し込み

締 切：定員になり次第締切

申し込み・問い合わせ先：県立君津亀山青少年自然の家

県立美術館・県立博物館では、新型コロナウイルス感染拡大の状況や荒天により急きょ利用時間等の変更をすることがあります。お出掛けの際は、各館のホームページなどでご確認ください。

NO.5

▼県立美術館

[〒260-0024 千葉市中央区中央港 1-10-1] 電話 043-242-8311 <http://www2.chiba-muse.or.jp/ART/>

◆「山本大貴-Dignity of Realism-」

写実絵画の新時代を担う旗手として注目を集める千葉県出身の若手画家、山本大貴の展覧会。写実主義を追求して描かれた山本の人物画は、睫毛の1本、指先の動きひとつまでがまるで生きているかのような独特の質感を持っています。さらに、若手作家ならではのポップカルチャー的表現と、油絵の古典技法の融合も見どころの一つです。

◆ 第5期コレクション展

「房総に生きた書家 -浅見錦龍生誕 100年-」

浅見錦龍（1922～2015）は、千葉県の書道文化発展に尽力した書道家です。また、日本最大の公募展「日展（日本美術展覧会）」や毎日書道展などで作品を発表したことでも知られます。県立美術館では、錦龍が主宰した書星会の協力をいただき、彼の業績を紹介します。



Standing Figure (feat. IKEUCHI Hiroto)、2020年、個人蔵

名品5 ー肖像画を中心にー

当館収蔵作品の中から、肖像画を中心に紹介します。

会 期：開催中～3月21日（月・祝）

開 館：午前9時～午後4時30分

入場料：一般300円、高校・大学生150円

※中学生以下、65歳以上の方、障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者1人は無料

休館日：月曜日、3月1日（火）臨時休館



肖像画より クールベ《眠る人》

◆ 「手のひらの芸術ーアートメダルの世界ー」

アートメダルとは、近年国際的に注目が集まる表現様式の一つです。メダルという語から一般的に想起される金属の円盤にとどまらず、手のひらサイズであれば木やガラスを用いたり、レリーフやブローチの形にしたりと自由な工作ができることから、「手のひらの芸術」とも呼ばれています。

県立美術館では、筑波大学性が中心となってアートメダルを研究している団体、TAMP（つくばアートメダルプロジェクト）の作品展を行います。今回のキーワードは「グローバル」や「エデュケーショナル」。海を越えて集まった各国の作品や、学校生徒の作品をぜひご覧ください。

会 期：令和4年2月22日（火）～3月21日（月・祝）

開 館：午前9時～午後4時30分

入場料：無料

休館日：月曜日、3月1日（火）臨時休館



視覚特別支援学校児童生徒の作品

[〒260-8682 千葉市中央区青葉町 955-2] 電話 043-265-3111 <http://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL/>

◆①春の展示「苔松苔梅—春を寿ぐ うめのきごけ—」

中央博物館では、新春の縁起物として古くから日本文化の中で親しまれてきた、苔松苔梅に着目した展示を開催しています。苔が付いた松や梅の木は、長寿を記念して日本画や振袖などに描かれてきました。さらに今回は、生物学的に見た苔類の特性や生態についても解説します。



苔むす松



苔むす梅

◆②ミニトピックス展「いちほらしてんじんたいいせき市原市天神台遺跡展～縄文人と海との関わりのはじまり～」

中央博物館では、縄文時代の海洋文化を象徴する遺跡の1つとして知られる市原市の「天神台遺跡」を取り上げた展示を行います。この展示では、令和3年に文化庁主催の「発掘された日本列島」展に出展された出土品を中心に、貝を加工した装身具や土製の耳飾りなどを紹介します。



縄文時代早期の貝製アクセサリー

会 期：①春の展示「苔松苔梅」開催中～5月8日（日）

②「市原市天神台遺跡展」開催中～3月13日（日）

開 館：午前10時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

入場料：一般300円、高校・大学生150円

※中学生以下、65歳以上の方、障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者1人は無料

休館日：月曜日、4月26日（火）臨時休館

◆生態園トピックス展「カエル」

中央博物館に併設されている自然観察エリア、生態園でのトピックス展示です。今回のテーマは「カエル」。生態園にも生息する種類から千葉県では見られない種類まで、たくさんの個性的なカエルが大集合します。

会 期：令和4年3月1日（火）～5月15日（日）の土・日・祝日

会 場：県立中央博物館 生態園オリエンテーションハウス

開 館：午前10時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

入場料：無料 ※本館を見学の際は、別途入場料が必要です。

休業日：平日

◆千葉県立博物館文化セミナー「千葉学講座」

自然誌や美術などさまざまなテーマについて、博物館の研究員が講演を行います。房総の海鳥や干鰯産業の歴史、千葉県ゆかりの芸術家など、幅広い分野の講座をご用意しています。県民の皆さまに、郷土の自然や文化への関心を深めていただくとともに、県立博物館・美術館の調査・研究活動の一端を知っていただければ幸いです。

講演1 房総半島の多様な海鳥

講 師：中央博物館 平田和彦 研究員

講演2 千葉県における地衣類相調査

講 師：中央博物館 坂田歩美 研究員

講演3 干鰯の歴史と房総の繁栄

講 師：関宿城博物館 榎美香 主任上席研究員

講演4 漆芸家、佐治賢使の作品におけるデザインと技法について

講 師：県立美術館 相川順子 上席研究員

講演5 千葉県の土壌動物

講 師：中央博物館 萩野康則 自然誌・歴史研究部長

日 時：令和4年3月6日（日）午後1時～午後4時

会 場：県立中央博物館講堂、オンライン同時配信

対 象：どなたでも参加できます

定 員：県立中央博物館講堂70人、
オンライン同時配信100人

参加費：無料

申 込：以下(1)～(4)のいずれか

(1)Web (2)往復はがき(3)FAX(4)県立美術館・各博物館窓口にて

(1)Web：<http://www2.chiba-muse.or.jp/www/contents/1642581002671/index.html>

(2)(3)：氏名、連絡先、参加人数を記入の上、下記あてに送付

往復はがき：〒260-8682 千葉市中央区青葉町 955-2 千葉県立中央博物館企画調整課

FAX：043-266-2481

締 切：2月24日（木）まで

定員を超えた場合は抽選、定員に達しない場合は追加募集を行います。



(講演1) 海鳥の一種
オオセグロカモメ



(講演4) 佐治賢使《朝陽来》
株式会社高會堂 六本木蔵

[〒299-5242 勝浦市吉尾 123] 電話 0470-76-1133 <http://www.chiba-muse.or.jp/UMIHAKU/>

◆マリンサイエンスギャラリー「千葉県エビ・カニ大集合！」

海の博物館に千葉県近海のエビやカニが大集合！房総の海の幸として有名なイセエビや外房の深海で獲れた大きなカニ、イソギンチャクやヒトデと共に暮らす小さなエビなど、貴重な標本や剥製が勢ぞろい。千葉県の自然豊かな海が育んだエビやカニの多彩な顔ぶれをぜひご覧ください！

会 期：令和4年2月26日（土）～5月8日（日）

開 館：午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

入場料：一般200円、高校・大学生100円

※中学生以下、65歳以上の方、障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者1人は無料

休館日：月曜日 ※月曜日が休日の場合は開館

◆講座「勝浦の甲殻類」

これまでに勝浦の川と海から収集された甲殻類について紹介します。

日 時：令和4年3月12日（土）午後1時30分～午後2時30分

対 象：中学生以上

定 員：8人

参加費：なし

申 込：参加希望者全員について以下の内容を明記のうえ、海の博物館あてにハガキ・FAX・電子メールのいずれかでお申し込みください。

記入事項）1氏名 2住所 3電話番号 4年齢 5ご希望の行事名および開催日時

締 切：2月26日（土）まで



ハマガニ



アカホシカクレエビ

▼県立現代産業科学館

[〒272-0015 市川市鬼高 1-1-3]047-379-2000 <http://www2.chiba-muse.or.jp/SCIENCE/>

◆サイエンスドームギャラリーミニ展示「鉄道を支える人々」

日本の鉄道は、今からちょうど150年前の明治5（1872）年に新橋～横浜間で開業し、社会を支える大切な公共交通機関として発展してきました。さまざまな分野の人々が携わり、安全な運行を支える鉄道業務。今回は車両整備に焦点をあて、鉄道を支える人々の仕事の一端と、鉄道の魅力を紹介します。

会 期：開催中～3月13日（日）

開 館：午前9時～午後3時30分（入館は午後3時まで）

入場料：無料（常設展見学希望の方は別途入場券が必要）

休館日：毎週月曜日、3月1日（火）



新京成電鉄車両整備風景



小湊鐵道車両整備風景

▼県立関宿城博物館

NO.9

[〒270-0201 野田市関宿三軒家 143-4]04-7196-1400 <http://www2.chiba-muse.or.jp/SEKIYADO/>

◆昔のくらし展

昔なつかしい民俗資料を中心に、「住まう」「食べる」「着る」「働く」「遊ぶ」の五つのテーマに沿って、昭和の頃の暮らしを紹介します。

会 期：開催中～4月17日（日）

開 館：午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

入場料：一般200円、高校・大学生100円

※中学生以下・65歳以上の方、障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者1人は無料

休館日：月曜日 ※月曜日が休日の場合は開館



昭和のミシン



昔の住まい再現

◆体験教室「関宿城下を歩こう（城下町コース）」

千葉県立関宿城博物館の周辺を歩いて、江戸時代の関宿藩にゆかりのある史跡（関宿城本丸跡、筋違い十字路、外堀・土塁跡、関宿関所跡石碑、随庵堀と随庵碑）や寺院（昌福寺、時間次第で宗英寺）を学芸員が案内し、解説します。

日 時：令和4年3月21日（月・祝）

午前10時～正午

（現地解散）

場 所：【集合場所】県立関宿城博物館 集会室

：【見学場所】県立関宿城博物館周辺の史跡や寺院

定 員：15人

対 象：どなたでも参加できます

参加費：50円

申込み：2月22日（火）午前9時から電話で申し込み（先着順）



「関宿城下を歩こう」の様子

▼千葉県立房総のむら

NO.10

[〒270-1506 印旛郡栄町龍角寺 1028] 電話 0476-95-3333 <http://www2.chiba-muse.or.jp/MURA/>

◆ビックリひなまつり

千葉県立房総のむらでは、多くのご家庭から寄贈いただいた約180体のひな人形を、旧暦桃の節句に合わせて展示しています。ビックリ圧巻の7段飾りにずらりと並ぶ、華やかなひな人形たちをぜひお楽しみください。

会 期：開催中～3月6日（日）

開 館：午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

入場料：一般300円、高校・大学生150円

※中学生以下、65才以上の方、障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者1人は無料



ビックリひなまつりの様子

体育関連施設の注目イベント情報

▼東総運動場 [旭市]0479-68-1061

<https://www.cue-net.or.jp/kouen/toso/>

ヒルトレックコース利用案内

ヒルトレックコースは、起伏のある草原を走るヒルトレックトレーニングに由来し、約8千㎡の草地の斜面を利用した、1周約1kmの本格的なトレーニングコースです。

心肺機能の向上、筋力アップを目指す全てのアスリートに有効なコースです。

◆日時：通年利用可（ただし、大会等利用時を除きます。）

◆料金：無料

◆申込：利用する場合は、事前に予約をして下さい。

受付期間は、利用日の2ヶ月前の1日から、利用日までで、先着順に申し込みます。

例 4月10日に使いたい場合 ⇒ 2月1日～当日 まで受付可

※利用日の2ヶ月前の1日が休場日の場合は翌日が受付開始日となります。

◆利用内容等について

- ・スパイクの利用は禁止です。ジョギングシューズ等で利用してください。
- ・順路に沿って走る（時計と逆周り）。逆走は禁止です。
- ・運動場施設の利用は、トイレ以外使用できません（更衣室等は使えません）。
- ・陸上用具の貸し出しはできません。

▼東総運動場 [旭市]0479-68-1061

<https://www.cue-net.or.jp/kouen/toso/>

多目的広場・広場等利用案内

多目的広場は、高麗芝：約2千㎡。広場は、高麗芝：約8千㎡でグラウンド・ゴルフ、陸上大会時のアップ場として利用できます。

◆日時：通年利用可

◆料金：無 料

◆申込：占用して利用する場合は、事前に予約をしてください。

受付期間は、利用日の2ヶ月前の1日から、利用日の3日前まで、先着順に申し込みます。

例 4月10日に使いたい場合 ⇒ 2月1日～4月7日まで受付可

※利用日の2ヶ月前の1日が休場日の場合は翌日が受付開始日となります。

◆注意事項：球技は禁止です。ボールが広場の外へ出る可能性のある競技（グラウンド・ゴルフ、ゲートボール等は除く）には利用できません。

※サッカー大会時のアップ場としての利用の場合に限りサッカー利用は可能です。

ただし、ボールが外へ出る可能性のある練習はできません。

スパイクでの利用は芝生保護のため禁止です。アップシューズ等で利用してください。

運動場施設の利用は、トイレ以外使用できません。（更衣室等は使えません。）

陸上用具の貸出しはできません。

天候、芝生の状況により利用を制限する場合があります。